

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6年 3月13日

事業所名: つばめ療育館

保護者等数(児童数)27名(30名)、回収数 26名、割合96.3%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	7	1	<ul style="list-style-type: none"> 小学生以上の大きい子が増えると少しスペースが足りないと思う。 長期休暇中の利用時に、子どもが多いと感じる時がある。 スペースをできるだけ広く確保してほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動場所を児童発達支援と放課後等デイサービスとで分け、それぞれの効果的な療育活動に適した環境を用意しています。 学校の長期休業日は、活動時間が重複し、玄関、トイレ、静養室の共有であることや室音の漏れ等で支援環境に影響が生じます。このため、放課後等デイサービスに外出活動などを取り入れ、事故なくお互いの活動に支障が生じないように配慮しています。 放課後等デイサービスの支援室から直接使用できるトイレの増設がまもなく完工します。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	23	3		<ul style="list-style-type: none"> 色々の資格をもった先生方の専門性をもっと生かしてほしいです。 職員と子どもが何人なのか見たことがないため判断できません。 言語指導を希望します。 分からない部分が多いです。 いつもしっかり関わって下さってありがたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 希望者には、保健師である発達支援コンサルタントが専門的な評価を行い、機能訓練担当職員(作業療法士等)が中心となり、専門性を重視した支援を提供しています。 毎年、数名の職員を発達支援コンサルタントが主催する100時間程度の専門的な研修を受講させています。これにより、医療的な基礎知識も学び、保護者等に対し家庭でもできる発達支援の根拠・手技をお伝えしています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	7	1		<ul style="list-style-type: none"> 事業所内はバリアフリー化され、玄関内側の床はグレーと赤で識別しています。赤の部分にフロアマットを敷き、マット上で靴の脱ぎ履きをしてもらえるように玄関ドアにイラストを貼付しています。 ハード面ではスロープ、手すり、点字ブロック、車いす用トイレ等を整備しています。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	25	1		<ul style="list-style-type: none"> ヒアリングを丁寧にして頂き計画が練られています。 いつも心配事を聞いてくださったり、声をかけてもらってありがたいと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なモニタリングの時や保護者のお迎え時等にお伺いし、ニーズの把握に努め、放課後等デイサービス計画への反映に努めています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24	2		<ul style="list-style-type: none"> いろいろと活動内容を工夫していただいております。 本人のやりたい活動の意図も取り入れて柔軟に対応してくれています。 多少の固定化はあると思います。その活動の内容が意味のあるものかないものが問題だと思います。 個人をしっかりみて、そこに合わせたプログラムや落ち着ける部屋を準備して下さって助かっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児の年齢や能力に応じた個別支援に心がけています。 具体的な改善効果に着目し、たとえば、変化がみられないようなら、課題の着眼点を変更しています。 個々の目標を達成するためには、成功体験の積み重ねが大切です。できるだけ固定化しないように、興味のある活動を盛り込みながら柔軟に対応しています。 学校の長期休業時には、外出活動などを織り交ぜて、メリハリのある支援に努めています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	11	10	<ul style="list-style-type: none"> 他の児童クラブ等との交流をしたということはありません。可能ならば大曲の子との交流ができると我が子は嬉しいようです。(友人がいる) 情報がありません。 交流活動があるかどうかよくわかりませんでした。 様々な学校・学年の子ども同士の交流はあると思いますが、他の放デイや児童館との交流や障がいのない子ども達との交流は少ないかなと思います。 短い利用時間なので、そういった機会はそれほど求めていません。 うちの子と合わないと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 障害のない子どもとの交流については、現利用児の現況等で判断すると、必要性を感じていません。 社会性の前に自立力向上の課題が優先すると考えています。たとえば、スーパーに買い物に出掛けたり、散歩で公園等に出掛けたり、そこに来ている人たちと自然な形で触れ合うことができるような場面などから取り入れていければと思っています。
⑦ 運動(感覚統合)は安全面に配慮された上で楽しく活動でき、かつ身体機能が改善されたか	23	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 身体の動きがよくなりました。 活動の記録を見ていると楽しそうな写真なので安心していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動に必要な専門器具を使用することのリスクを想定し事故防止に努めています。 「順番を守る」「利用者の特性に応じる未然防止体制」「器具の出し入れによる安全スペースの確保」等、徹底して安全面を重視しています。 運動課題(感覚統合)は、土台となる身体を調和した後に行い、必要な感覚を獲得しやすくなる等の改善効果を高めています。実績として、改善ケースが増えてきています。 トランポリンだけでなく、平均台、スウィング、ハンモック等感覚統合に活用する様々な遊具を活用し、利用者個々の特性に合わせたプログラムで支援しています。 	

適切な支援の提供	⑧	机上課題はその子どもに見合った内容で用意され、楽しく意欲的に取り組んでいるか	24	2	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しみにしているようです。 ・要望をくみ取って本人が違う課題に興味を示すとそちらも取り組めるようにしてくれています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の年齢や能力に応じた机上課題に心がけています。 ・具体的な改善効果に着目し、たとえば、変化がみられないようなら、課題の着眼点を変更しています。 ・個々の目標を達成するためには、成功体験の積み重ねが大切です。できるだけ固定化しないように、興味のある活動を盛り込みながら柔軟に対応しています。 	
	⑨	身体調和支援(マッサージ)で子どもの変化が見られているか	10	13	3	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢の改善が少しずつ見られています。 ・変化しているかは具体的にはわかりませんが、でも行っているおかげで市政などは良い方向に変化しているとは感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体調和支援(マッサージ)により、発達の土台となる生活しやすい身体づくりを行っています。これは、運動課題(感覚統合)、個別課題の改善効果を高めることに繋がります。繰り返すことで脳の発達を促し、運動機能、認知・言語機能、社会性の改善を目指しています。 ・発達支援コンサルタントによる定期評価は、事業所の拡充に伴う利用者増で、定期的な評価が困難な状況となりました。方針としては、児童発達支援の利用者を優先とし、放課後等デイサービスの利用者は希望制とさせていただきます。
保護者への説明等	⑩	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも色々と教えてもらっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学時や利用開始の契約時に、丁寧に説明を行っています。 ・日々の支援内容は、HUGマイページ、連絡帳の記載を工夫して、分かりやすくお知らせできるように努めています。 	
	⑪	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	1	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎えの時などその日の様子を聞かせて頂いています。 ・日々の困り感や様子などを共有できています。 ・送迎時様子を伝えてくださっているので助かります。 ・しっかり伝わっています。他のところとの連携もしっかりあって子どもが混乱せずに助かっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とは、お迎え時にお話をさせていただいたり、連絡帳、HUGマイページ、メール等で利用時の状況や課題について随時連絡を取り合っています。 	
保護者への説明等	⑫	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	4	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳やHUGでのやり取りで質問に対してスムーズに回答いただいています。 ・いつも助けられています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング時や送迎時に、保護者からお悩みや課題の相談に対しては、個人で判断せず、チームでの方針のアドバイスをお伝えすることを原則としています。 	
	⑬	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		13	12	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会などが開催されていることを知りませんでした。もしやる機会があれば参加してみようと思います。 ・父母の会の存在を知りません。 ・保護者会があるかどうかを知りませんでした。 ・父母同士の交流は現在は特にないのでは、... ・あまりそれを求めていないので、今のままで 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に父母の会や保護者会等の開催はありません。 ・進学や卒業に備える時期等に、発達支援コンサルタント及び教育委員会指導主事の助言をもらえる意見交換会等を企画し、懇談の場を設けています。
	⑭	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	7		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情に対しては真摯に受け止め、速やかに事業所内で検討して対応させていただき、改善に努めています。 ・モニタリング等の機会や、日常的な相談にも迅速にお応えするように心がけています。 ・苦情は関係部署と協議の上、速やかに対応し、毎年、ホームページで苦情の状況について公表しています。 	
	⑮	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	2		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者には、口頭で伝わりにくい場合は、メールでのやり取りを行っています。 ・利用者には、絵カード等を用いて視覚からの情報伝達を行っています。 	
	⑯	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	3	<ul style="list-style-type: none"> ・確認しにくいですが、おたより、いつも楽しみにしています。 ・毎日どうしているのか分かりやすく活動内容を書いてくださっているのでとても助かっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会報「おたより」やHUGマイページを活用して、近々の情報をお伝えしています。 ・ホームページで講演会の開催等を発信しています。 	
	⑰	個人情報に十分注意しているか	26		<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化されてHUGにて対応しているので保護者⇔療育館しか見れないので注意されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報取扱規程に基づき、施設で保管している個人情報については厳重に管理し、内部研修会や朝のミーティング時にも取り扱いについて注意喚起を促しています。 	

無回答1

非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・私がよく聞いていないかもしれないので確認します。 ・最近、地震があったのでドライブに行く日は事前にいつ、どこへ、職員と子ども含めての人数などを知らせてほしい。(ドライブは楽しみにしているのありがとうございます。) ・利用中に能登半島地震のような災害が起き、迎えに行くことが困難な場合はどのような対処をとってもらえるのか知りたい。 ・周知、説明まではなかなかできないと思いますが、対応マニュアル等はきちんと策定されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に対しては特に周知はしていませんが、マニュアルを作成し、所内に要点の掲示や閲覧ができるように設置しています。
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	7		<ul style="list-style-type: none"> ・情報がよくわかりませんが、子供たちはやっているのかもしれない。訓練されているのなら申し訳ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回、避難訓練を実施しています。
満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	21	5		<ul style="list-style-type: none"> ・時々休み明けに嫌そうなこともあります、曜日を確認して行っています。いつもありがとうございます。 ・様々な課題に取り組んだり気分転換になることもしてもらい、楽しく通うことができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大半の利用児が、楽しさを感じてご利用いただいていることは喜ばしいことです。ただし、発達支援プログラムには、自立力の向上を目的とする意味合いが込められていますので、「楽しんで…」が目的ではないと捉えています。 ・保護者との相互理解の下で、共に「やりがい」を感じながら通所いただきたいと考えています。
	㉑	事業所の支援に満足しているか	24	2		<ul style="list-style-type: none"> ・満足しています。保護者にできない指導支援をいつもしていただき感謝しています。 ・学校、自宅まで送迎していただきとても助かっております。帰りの時間が18時位まで調整できると将来的にありがたいです。(約3年後、転勤+17:45までの勤務となるため) ・いつもありがとうございます！ ・長期休みの朝の送迎を利用したいです。 ・いつも色々助けて頂き、困った時も相談や支援をして頂いています！！ ・いつもいつも助けていただいて本当にありがたいです。子どものことを考えて下さってありがとうございます。これからもよろしく願います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ全保護者から満足いただいていることは、有りがたい限りです。より満足いただくためには、利用児の「改善」の積み重ねと認識しています。 ・今後も、ご家族、ご本人とのコミュニケーションを大事にしながら、安心して利用していただけるよう、職員一同努力してまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。